第３回　戦略計画委員会　議事録

開催日時：　2022 年 9 月 1 日（木）16：00～18：00
開催場所：　ポートピアホテル本館 4F パール（Zoom 併用）
出席者　：　安行英文ガバナーエレクト、若林学次期代表幹事、
髙瀬英夫、矢野宗司、神谷誠治、天羽公夫、永瀬隆一、
竹原善記、篠倉庸良、山本裕計、和田孫博、今田学志、
前川忠範、中村孝秀、阪本渚子
（Zoom）好﨑泰州、小西龍機、津田豊、野澤勝憲
議　長　：　永瀬隆一
議事録作成人：中村孝秀

次第

１．挨拶　　安行ガバナーエレクト

２．ハイブリッド形式での開催説明　　山本委員

３．地区のビジョン･戦略計画作成の経緯と深堀

◆ 他地区のビジョン・戦略計画（配布資料②）
矢野副委員長より 2840 地区（群馬）の第一期・第二期・第三期戦略計画についての作成の詳細についての説明を受け、それぞれについての段階ごとの必要性について学んだ。また 2780 地区（神奈川西部）地区ビジョン、2750 地区（東京南部）2021-24 年度の地区ビジョンについて説明を受けた。

◆ 2020-21 月信 4 回分まとめ（配布資料③）
他地区の戦略計画をふまえ、当 2680 地区の戦略計画委員会のロータリーのビジョンと戦略計画についてのこれまでの作成経緯について詳細な説明があった。

髙瀬委員長より、「各クラブにビジョンについて熱い想いを伝えて、ビジョン・戦略計画を作成してもらうことが必要であり､それが戦略計画委員会の使命である」との意見が出された。

矢野副委員長より、「当地区の戦略計画に関しては、公共イメージと認知度が課題であり、現在の戦略計画を検証して今後につなげる努力が必要である」との指摘があった。

安行ガバナーエレクトから、「戦略計画委員会に、提言や今後目指す方向付けをしていただき、それにより次年度のスタートとしたい。また委員会と共に歩んでいきたい」との旨の意見が出された。

出席委員からは、次のような意見が出された。

・戦略計画について、セミナーを開いて理解を深めるべきだ。
・エレクトの段階から各クラブに投げかけていただくことが必要である。
・地区協議会で戦略計画を検証して、戦略計画にスポットを与えていただきたい。
・PETS や SETS の研修の中に戦略計画を入れてもらう方がいいのではないか。
・地区の新たなビジョンが必要ではないか。
・公共イメージを加えて、第二期の戦略計画をつくることが必要。
・各クラブの戦略計画は、地区と無関係に作成されており、今のところ連動性がないので連動性を持たせるべきである。

4．「Guy Gundaker から学ぶロータリー」

天羽会員より、Guy Gundaker 原書の紹介と前回配布の鈴木一作 PDG 著の冊子を読むにあたっては、深川純一 PDG が当地区 2002 年 11 月 22 日ポートピアホテルで「ロータリーの原点」と題された講演内容や、小堀憲助氏が記した「純粋ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学」の Guy Gundaker の記述部分や「ロータリー発生史」のなかの一般奉仕概念の誕生の記述部分を併せて読んでもらって、理解していただきたいとの意見が述べられた。

5.今後のテーマ

髙瀬委員長より以下の意見が述べられました。

① セミナー開催について

配布資料⑤に基づき今後の各委員会のセミナー日程予定の紹介と、セミナーに加え SETS・PETS、地区研修・協議会等で次年度会長・幹事、戦略計画委員長に自クラブのビジョン・戦略計画の必要性をアピールする機会を持つことが必要。

② MY ROTARY「登録から活用へ」

個人、各クラブでやっている事例を交換したり、会長・幹事がマイロータリーから引用したり活用してもらい登録から発展させていただきたい。

③ ロータリー賞獲得の再確認

事務局まかせにするのではなく、会長・幹事が検証し次年度に繋いでもらいたい。

④ DX（デジタルトランスフォーメーション）の普及

山本委員の提言をもとに普及を図っていきたい。

⑤ RAC 今後の課題（阪本委員）

アンケートをとってもらって考えていく。

⑥ グループ再編　特記事項なし

⑦ 禅寺での座禅体験

髙瀬委員長よりご紹介があった。

6.他

7.閉会挨拶　　竹原委員